



衣笠地運協 かわらばん

令和3年1月29日

第15号

発行 衣笠地域運営協議会
事務局 衣笠行政センター
046-853-1611

●令和2年度の主な活動の報告●

【新型コロナウイルスの影響に伴う事業の中止・変更について】

衣笠地域運営協議会の各種事業は、新型コロナウイルスの影響により、例年どおりの実施ができない状況ですが、事業の中止や変更をしながら可能な範囲での活動を行っています。

【衣笠山公園サクラ樹勢回復部会の事業】

衣笠の大切な資源である衣笠山公園のサクラの樹勢を回復するために、公園管理者と協議しながら若木の植樹などの活動に取り組んでいます。今年度、部会員と公園管理者で新たな植樹候補地を複数箇所選定しました。今後これらの候補地にソメイヨシノの若木を植えていく予定です。



候補地選定の様子

●コラム特集●

【衣笠山公園の大介桜が伐採されることになりました・・・】

公園管理者の説明では、樹木全体にキノコの菌が回り、元の状態に戻すことは難しく、また倒木の危険も増しているため伐採せざるを得ず令和3年2月に伐採することです。

当協議会としては、伐採後も多くの方に親しまれた「大介桜」の名を後世に引き継いでいきたいと、今後、公園管理者と考えていきたいと思っております。



元気だった頃の大介桜

横須賀市消防局からの お知らせ

～大切な命と財産を守る住宅用火災警報器～

横須賀市消防局管内（横須賀市及び三浦市）の令和2年の火災件数は108件、亡くなった方は6人で、この6人の方の住宅には、住宅用火災警報器が設置されていませんでした。また、亡くなった方6人中5人が65歳以上の方でした。火災は一瞬にして大切な命や財産を奪ってしまいます。住宅用火災警報器を設置し、しっかり維持管理していれば、いち早く火災に気づくことができます。

横須賀市消防局管内の統計から、住宅用火災警報器を設置した場合、住宅火災100件あたりの死者は約6割、全焼火災は約7割減少しており、住宅用火災警報器の効果が立証されているため、設置していれば、昨年、亡くなってしまった6人の方は助かっていたのかもしれない。

住宅用火災警報器は配線工事も必要なく、ドライバー1本で取り付けることができ、ホームセンターや町の電気店等で購入できます。

また、住宅用火災警報器の警報音は設置した住宅だけでなく、近隣にも聞こえるため、不在宅の火災に近隣の方が気づき通報したケースが半数あるなど、まちの防火体制の強化にも繋がっています。

大切な命や財産、まちを守るため設置していない場合は早急に設置してください。設置後は、定期的に警報器本体にある引きひもやボタンを押して点検を実施し、設置後10年を目安に交換しましょう。

※令和2年の火災件数は速報値であり、変更となる場合があります。



お問い合わせ先 横須賀市消防局 予防課予防係 Tel 046-821-6466



● **コラム特集** ●

【今昔衣笠 ～衣笠大通り商店街～】

衣笠の歴史や文化を昔の写真や当時の話をとおしてお伝えする「今昔衣笠」。第1回目は衣笠行政センターで保管する写真から、「衣笠大通り商店街」を紹介します。

左の写真は戦後間もないころの様子です。左からパチンコ店、呉服店、カバン店、商店が並び子どもから大人までたくさんの人でにぎわっています。右の写真にあるアーケードはなく、店も簡素な作りになっています。現在の姿とは違うところが多いですが、お店の並びなどはほぼ変わらず当時の名残りを感じます。また、現在も続いているお店も見取れます。

衣笠観光協会、鈴木会長のお話では、「商店街は衣笠駅から近く、また、衣笠が三浦半島の中心に位置することもありたくさんの方が訪れた。この写真には写っていないが、この頃は八百屋や魚屋など生鮮食品を売る店が多く、子連れの主婦でたいへん賑わっていた。」そうです。



☆衣笠の昔の写真を募集しています。詳しくは衣笠行政センターまで!

【新潟県五泉市と衣笠との交流を皆さん知っていますか?】



衣笠しょうぶ祭の物産展



商店街の物産展

毎年、新潟県五泉市と衣笠は年間を通して様々な交流事業を行っています。

6月は『衣笠しょうぶ祭』の中で、10月は衣笠仲通り商店街において、交流事業の中でも人気がある五泉市物産展を開催しています。さといもやれんこん、餅など自慢の特産品がおすすめです。

他にも関係者だけの参加ですが、五泉市に行くと、春は田植え、秋は稲刈りをするといった交流もしています。

令和2年は新型コロナウイルスの影響でほとんどが中止となりましたが、今後も五泉市との交流は継続していきます。

【お口の体操で日頃のリフレッシュをしましょう】

コロナ禍で外出を控えお友達と話す機会などが減り、食事以外に口を使うことが少なくなっています。口を使わないと機能が衰え、全身の健康にも影響が出てしまいます。

そこで、口の機能を衰えさせないために、ご自宅でできる「よこすかごっくん体操」を紹介します。ぜひご家族みなさんで「お口の体操」を生活に取り入れてみてください。



衣笠スكارin

本紙のご案内

地域住民が主体的に取り組むための組織として設立された衣笠地域運営協議会（略称：衣笠地運協）の活動内容や地域生活に関わりが深い話題を地元のみなさまにご紹介するための広報紙です。

衣笠地運協



一部抜粋版

お口の体操(3回)

よこすか
ごっくん体操

お口の健康寿命を伸ばし、
はつたつとした毎日に!



大きく、はっきり、お口をしっかり動かして 声も出しましょう

「よこすかごっくん体操」を詳しくご覧になりたい方は横須賀市ホームページから検索、または下記のQRコードをご利用ください。



【横須賀市健康部保健所健康づくり課歯科保健担当】

【担当課電話番号 046 - 824 - 7640】